



平成 31 年・2019 年が始まりました。今年もよろしくお願ひ致します。

一年のスタート、みなさんの今年の目標は？ 1 つですか？ 2 つですか？ そんなこと考える間もない朝昼晩だったかもしれませんね。

あの陸上競技部の監督が言っているそうです。「目標は半歩先に」少しの努力で手が届くものに。達成できればもちろん嬉しいし、また次に手を伸ばしたくなる。子どもの育ちを支え応援していくことも、これと似ていると思います。思いや願ひに向かっ、半歩半歩ポジティブにです。

目新しいこと、“これは効くかも！”とワクワクするものには、思わず飛びつきたくなるかもしれませんが、大切なことって、じつは足元にある見慣れた物事の中にあるのかもしれない。生活の一部として今取り組んでいることが、とても意味ある栄養なのだと思います。

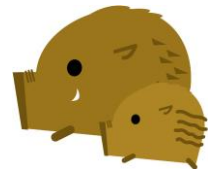
半歩先って、ちょうど目線を落としたりしたところくらいですよ。もう少し先のこと、けっこう先のことは、私たちも心得ておきますのでご安心を。まずは“そこから”今年も始めませんか！

—1 月・2 月の予定—

- 1 月 7 日（月）支援開始
- 1 月 21 日（月）ST（児童）
- 1 月 22 日（火）地域連携日（児童・放デイ共にお休みです）
- 2 月 6 日（水）地域連携日（児童・放デイ共にお休みです）
- 2 月 14 日（木）ドクターN の医療相談（14～16 時）
- 2 月 19 日（火）ST（児童）



＝お知らせ＝



《卒園式&お別れ会について》

*児童の卒園式は 3 月 24 日（日）に。放デイのお別れ会は 3 月の利用日に予定しています。詳細は決まり次第、別途お知らせしますので、よろしくお願ひします。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ共通）

*2 月 14 日（木）14:00～16:00 に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。一人 30 分枠です。ご希望される方はお申し出ください。この機会を有効にご活用ください。



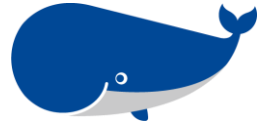
《感染予防について》

*冬休み明け、インフルエンザ等の感染が広がる時期です。これまで同様、センター内の衛生管理には努めていきますが、子どもの健康観察等、皆様のご協力をよろしくお願ひします。まずは、大人のこまめな手洗い・うがいの励行が大切ですね。

くじらクラスの12月あれこれ

くじらクラスの活動では、久しぶりに“ゆらっっこ・ふれあい遊び”をしました。子ども達の参加の仕方はそれぞれですが、ゆらっっこでは、タオルケットを持つ私たちの手に、ずっしりとした重さが伝わり、思わず「よいしょ！」という声が出てしまいました。ふれあい遊びでは、お母さんのお膝の上に座っている笑顔の子ども達…。でもあれ？お母さんが見えない！“みんな大きくなったなあ”という嬉しさと、“こんなふうに親子遊びができるのも、年長さんたちはあと少しなんだなあ”と、ちょっぴり寂しさを感じた12月でした。小学生になる前に…、今だからこそできることを大切にしたいと、改めて思いました。

まだまだ寒い日が続きます。私たちも子ども達といっぱいグーってして、みんなで心も身体もポカポカになりたいです♡



ペンギンクラスの12月あれこれ

12月の“今月の歌”は『あわてんぼうのサンタクロース』です。好きな楽器を選んで、歌に合わせて合奏をします。前にいる職員と同じリズムをとってみたり、楽器に合わせて手の使い方を変えたり、お友達と同じ楽器を選んでみたり。「楽しい！」「やりたい！」が、あふれています。

活動の中では、繰り返し取り組んできたことで「わかる」「できる」が積み重なり、「やってみよう」の一步につながっています。「できた！」の成功体験は「もうちょっとやってみよう」とチャレンジする力も生み出します。

いつもと同じことに、少しアクセントを加えて、思わず“やっちゃった”瞬間の子ども達の誇らしげな顔は、キラキラ輝いています。子ども達が積み重ねてきた力は、どっしりとした土台となり、世界を豊かに広げていきます。

新年も、たくさん笑いあいながら、ちょっと立ち止まって深呼吸もしながら、みんなで前進していきたいと思います。



放デイのひとり言

イベントの多かった12月、ちょっと疲れ気味の人もいたかな？と思いますが、お正月にゆっくりご家族で過ごして、リセットもできたでしょうか☺

そんな12月でしたが、あんずでも、ちょっとしたお楽しみ♪『ホットケーキ作り』にチャレンジしました。これまでも、ホットプレートを使ったクッキングは、あんずでも経験している子が多く、「簡単だよ〜」「熱いから気を付けて！」などの声がチラホウ聞こえ、頼もしい限り。卵を割る人、混ぜる人等担当も話し合っ、譲り合っの姿に、経験を積むことの大切さを改めて感じました。お楽しみのトッピングでは、つつい好きな物をたくさんとってしまう、なんてハプニングもありつつでしたが、それぞれ個性豊かなデコレーションをして、美味しくいただきました。貴重な経験を、また積んでいきたいですね。

今年も、笑顔の多いあんずでいたいと思います。

よろしくお願ひします。



保育所等訪問支援 12月のある日あるとき

12月、クリスマスもあり学期末でもあり、みんなのテンションは高めでした。そんな中、いくつもの行事を越えて脂ののってきたクラスの中で、お友達との関わりも近くなり深くなり“いいかんじだな”と思える訪問先も多くなっています。

でも、みんなと同じペースで楽しく過ごそうとすると、息切れしてしまうことや、上手いかないなと自分自身で感じてしまう場面も少しずつ増えてきます。他の子ども達の成長もありますからね。その子がみんなの中で“いい湯加減”を保っていくのは簡単ではなく、続けていくのはなかなか難しいことです。まさに、『やりたいこと』と『できること』のギャップ感です。

そんな風を思い切り感じている子に、そばにいる者として何ができるか？その子が気持ちよく背伸びできるラインはどこなのか？12月はそんなことを訪問先の先生方とたくさん話し合っ、実践に活かす工夫を一緒に考えてきました。即効性のあるピツタリはまる支援は、なかなか見つかるものではありません。何故って、風を感じているのは子ども自身ですから。その子の満足感、成し感、その子にしかわかりません。十人十色ですからね。

ポイントは、その子の今の上手いかなさへの対応だけでなく、しっかりと育ってきた軌跡を周りがリスバクトしていくことだと思ひます。子どもも大人も視野が広がり、関わり方のヒントを手にするこができたります。

年明けは3月まで、あつという間です。熟成された輪の中で、

笑顔の多い一日一日でありますように。しっかりとサポートさせてください。



☆お 礼☆

12月、まるでサンタクロースがたくさん来てくれたような！オモチャをたくさんいただきました。かわいいお弁当箱も、皆さんへとたくさんいただきました。放デイのおやつ用のお皿もたくさん用意していただき、ありがとうございました。

日々がジワジワと温かく潤っていきます。大切にに使わせていただきます。

《退職のお知らせ》

須々木 淳子（12月25日付）

※12月26日付で児童発達支援管理責任者は、池田 勝美に変更になります。

その他変更点につきましては、それぞれのお子さんの利用日に説明させていただきます。

放デイにつきましては、支援に関する変更点は特にはありません。

ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。